

慈悲 正念寺 寺報

令和三年十一月一日刊

◎親鸞聖人ご正忌報恩講のご案内

深まりゆく秋の気配を感じる今日この頃、皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと存じます。今回は感染者数の減少、緊急事態宣言も解除されましたので、三密回避とソーシャルディスタンスを取り、勤めます。報恩講は、真宗の開祖である親鸞聖人のご命日をご縁に、そのご遺徳を偲び、報謝し、念仏の大切さに出会う、真宗にとって最も大切な仏事です。報恩講を通して、多くのご縁により生きて、生かされることに気づきたいものです。皆様のご参詣をお待ちしております。 合掌

日時

11月21日(日)
午前9時30分～
午後1時30分～
都合の良い方にご参詣下さい

法話は聖人のご絵伝についてお話を行います。マスクの着用をお願いします。

◎親年番・年番会のご案内

11月21日(日)午後の報恩講終了後、おおよそ午後3時すぎから行う予定です。のでご出席ください。

◎各講での報恩講(お汁)について

各講でお宿になる方々のご心配もおありでしようが、コロナ禍の減少状態をみながら行ってはいかがでしょうか。親年番・年番会の時に再検討致します。

◎除夜の鐘と修正会について

12月31日(金)の除夜の鐘は、例年通り午後11時50分頃から行います。なお、コロナ禍を考え、今年も甘酒等のおもてなしは中止とさせていただきます。